

第 25 回 日本言語文化研究会

— 研究発表会 —

政策研究大学院大学と国際交流基金日本語国際センターは、外国人日本語教師を対象とした「日本語教育指導者養成プログラム（修士課程）」と「日本語文化研究プログラム（博士課程）」を連携して運営しています。日本語文化研究会は、本プログラムに在籍する学生と教員、および修了生を中心とした研究会です。今回の研究会では、修士課程の学生 4 名と、修士課程修了生 1 名が、各自取り組んでいる研究の成果を発表いたします。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日 時：平成 26 年 8 月 30 日（土）10:00～12:40（開場 9:30）

場 所：政策研究大学院大学 講義室 L

都営大江戸線六本木駅より徒歩 5 分、東京メトロ日比谷線六本木駅より徒歩 10 分、東京メトロ千代田線乃木坂駅より徒歩 6 分

* 本学へのアクセスは <http://www.grips.ac.jp/jp/about/access/> をご覧ください

参加費：無料

申込方法：お名前と所属機関をお書きの上、下記までEメールまたはファックスで、お申し込み下さい。

参加申込の際にいただいた個人情報は、本研究会以外の目的では使用いたしません。

申込締切：平成 26 年 8 月 20 日（水）（先着 100 名）

申込・問合せ先：政策研究大学院大学 日本語文化研究会事務局

担当 … 伊藤（Tel: 03-6439-6045 Fax: 03-6439-6040 E-mail: jlc-ml@grips.ac.jp）

【発表内容（予定）】

時間	発表者氏名	所属機関(国)	発表テーマ
10:00-10:10	挨拶・趣旨説明		
10:10-10:35	PRAWANG, Khommapat プラワン コンマハット	パヤオ大学 (タイ)	「勉強する」とタイ語「rian」の意味考察 ー日本語とタイ語の書き言葉コーパスを用いてー
10:35-11:00	KULSHRESTH, Divya クルシュレシタ ディウイヤ	ティラク・マハラシュトラ大学 (インド)	学習者の日本語で話す自信と意欲を高める試み ー授業にグループワークを取り入れてー
11:00-11:25	PADMASENA, M.T.Madhu Ranganie パダマセーナ M・T・マトウ ランガニ	ヴァイヤーカラ女子学校 (スリランカ)	課題遂行を取り入れた『サチニさんと一緒』の 副教材作成ースリランカの高校生のコミュニケーション能力の養成を目指してー
11:25-11:40	休憩(15分)		
11:40-12:05	MARKO, Laszlo マルコ ラスロー	もみじ日本語学校 (ハンガリー)	協働学習を取り入れた読解授業改善の試み ーハンガリー民間日本語学校での実践ー
12:05-12:30	DEDI, Sutedi ディディ ステディ	インドネシア教育大学 (インドネシア)	対照研究にもとづくインドネシア人向けの受動文 の教材案
12:30-12:40	挨拶・閉会		

*発表テーマは変更する可能性があります。最新情報は政策研究大学院大学ホームページ(<http://www.grips.ac.jp/jp/seminars/>)
をご覧ください。

